

平成 28 年度 地域ケアプラザ実績評価

施設名	指定管理者名	評価内容
今井地域 ケアプラザ	(福)清光会	<p>(地域活動・交流)</p> <p>「将棋教室」や「小学校の漢字・計算をマスターしよう」など、子どもの放課後の居場所づくりに取り組むことができました。</p> <p>事業への参加をきっかけとした担い手づくりも始められていますので、将来的には地域の中でいきいきと活動する人を増やせるよう、継続的に支援してください。</p> <p>(地域包括支援センター)</p> <p>地域の実態把握を質・量ともに行い、介護予防をはじめとする各種事業に活かすことができました。今年度は新たにインフォーマルサービスの情報マップを作成し、地域に向けて情報発信に力を入れています。今後も地域包括ケアシステム構築のため、各職種で連携し地域課題の解決に向けた事業展開を期待しています。</p> <p>(生活支援体制整備)</p> <p>マップ作成やアンケート実施等により、地域の現状や高齢者ニーズの把握を進め、地域の方と課題解決に向けた取組を進めることができています。引き続き、現在の取組を続けるとともに、それぞれの地区やエリア全体を見据えた取組を進めていくことを期待しています。</p>
岩崎地域 ケアプラザ	(福)なでしこ会	<p>(地域活動・交流)</p> <p>小学校の総合学習の時間をいただき、地域福祉についての授業や体験を先生と一緒に企画・実施することができました。</p> <p>また、地域に積極的に出向き、地域住民・各機関の方々との関係づくりも行えています。そのつながりを活かし、地域の老若男女、幅広い方々が福祉と触れあうきっかけづくりを進めてください。</p> <p>(地域包括支援センター)</p> <p>担当するエリアが区内で一番広い中、地域に出向き 5 職種が密に連携し情報収集・分析することができました。各地域の実情に合わせた長期的な視野で事業展開を行っています。今後も民生委員をはじめとする地域住民や医療・介護等関係者と連携し、具体的な課題解決に向けた地域づくりを計画的に進めることを期待しています。</p> <p>(生活支援体制整備)</p> <p>5 職種で連携・共有して、広いエリア内のそれぞれの地区の会議・行事への出席や事業の実施を通じて地域の活動状況・ニーズ把握や分析を進め、エリア全体の課題の把握や協議体の開催に向けた取組を進めています。今後は、各地区における具体的な課題解決に向けた取組に繋げていくことを期待しています。</p>

<p>上菅田地域 ケアプラザ</p>	<p>(福)同愛会</p>	<p>(地域活動・交流)        ケアプラザ文化祭などの事業を、活動団体の発表・交流の場に活用できています。        「地域のエリアを超えた連携連絡会」では、「生活支援」をテーマに、担当エリア内4地区の方々が情報共有・意見交換をする機会をつくることができました。これを受け、今後、各地区が具体的な取組を進められるよう、積極的に支援してください。        (地域包括支援センター)        今年度も地域に出向く事業展開を意識的に行い、プラザカフェなどの地域拠点を中心とした地域づくりや継続的なグループ支援ができました。認知症事業ではオレンジロバの会と連携し、地域に新たな働きかけを行うなど活動に広がりが見られます。今後も地域の実情に合ったきめ細かい対応や拠点を増やす取組を期待しています。        (生活支援体制整備)        様々な機会を通じ、地域情報・ニーズ把握や地域の方との顔の見える関係づくりなど、着実に取組を進めています。エリアを超えた連携連絡会を通じて、各地区の情報交換や課題の抽出・解決に向け、地域との共有・意見交換等を行うことができました。今後は、各地区の課題解決に向けた具体的な取組に繋げていくことを期待しています。</p>	<p>A</p>
<p>川島地域 ケアプラザ</p>	<p>(福)朋光会</p>	<p>(地域活動・交流)        「すまいるぷらす」により、既存団体の活動の場の提供と、新規参加者の発掘を行うことができました。        また事業の参加者に、できることからボランティアを始められるよう働きかけています。地域の皆さんが楽しみながら助け合える地域づくりを進めてください。        (地域包括支援センター)        出張相談・出前講座等地域に積極的に出向き、住民のニーズに合わせた活動を展開できました。認知症に強い地域づくりを目指し、多角的に事業展開し、「ぬくぬく」事業等キャラバンメイトの活躍の場も増えました。今後も地域や関係機関と連携し、地域のネットワークを広げる取り組みを期待しています。        (生活支援体制整備)        地域の会合やサロン等への積極的な参加やアンケート実施等により、地域の方と顔の見える関係づくりや地域状況・ニーズ把握を進めています。引き続きこれまでの取組を着実に続けるとともに、地域課題の解決に向けて地域の方と連携した取組を進めていくことを期待しています。</p>	<p>A</p>

<p>常盤台地域 ケアプラザ</p>	<p>(福)なでしこ会</p>	<p>(地域活動・交流) 利用者発表会等を実施することで、ボランティアの方々がお互いにつながる機会を提供しています。 地域の情報収集も進められていますので、その内容を分析し、地域の福祉保健活動が活性化するための地域づくりに活かしてください。</p> <p>(地域包括支援センター) 多職種連携会議開催で築いてきた関係者との顔の見える関係を活かし、個々のケースの対応やケアマネジャー支援につなげることができました。認知症支援事業や介護予防事業も着実に進めています。 今後も増加傾向にある相談対応と事業のバランスを上手に取りながら事業の更なる展開を期待しています。</p> <p>(生活支援体制整備) 地域の活動・会議等に積極的に参加し地域の方との関係を構築しつつ、地域情報やニーズ等の把握に努めています。エリア全体の課題共有・連携強化に向けた取組の一つとして、地域ケア会議・協議体の開催に繋がりました。今後は、各地区での課題解決に向けた取組に繋げていくことを期待しています。</p>	<p>A</p>
<p>仏向地域 ケアプラザ</p>	<p>(福)清光会</p>	<p>(地域活動・交流) 「Bホップダンス」をきっかけに、地域の障害者施設とのつながりを深めると共に、障害児・者とそのご家族の居場所づくりができました。 地域の活動にも積極的に足を運び、参加者の声を聞くことができています。そこで集められた情報を分析し、地域全体の取組につなげてください。</p> <p>(地域包括支援センター) 5職種で地域の実態把握を行い、事業展開に活かす事ができました。また、基本チェックリストのモデル地区の経験を活かし、区全体の研修等で事業をけん引するなど貢献が見られました。今後は幅広い世代への認知症サポーター養成講座の実施や認知症カフェの充実、自主グループの支援等地域に根付いた活動が増える事を期待しています。</p> <p>(生活支援体制整備) さまざまな取組を通じて地域の現状やニーズ等を把握・分析することで地域の課題を的確に捉えることができています。移動手段を0から考える会の開催を通じ、地域の方との地域課題の共有や解決策の検討を進めています。引き続き、地域の方と協働し課題解決に向けた取組を進めていくことを期待しています。</p>	<p>A</p>

<p>星川地域 ケアプラザ</p>	<p>(福)横浜市福祉 サービス協会</p>	<p>(地域活動・交流) 地域情報の分析により、適切な情報提供や事業の企画ができています。 地域の活動者に「ほっしいーのわいわいフェスティバル」の司会をお願いするなど、ボランティアの育成や活動の場の提供を進めています。活動の場を地域全体に広げられるよう支援してください。 (地域包括支援センター) 地域の実態把握を行い、情報を積み上げ、アセスメントに基づき事業展開に結びつけることができました。その結果を活かし、介護予防事業の展開や認知症事業で新たに「ネーブルの会」が活動を始めています。今後も継続的に力を入れている医療・介護の連携や地域の活動団体支援など、更なる事業の充実を期待しています。 (生活支援体制整備) 地域の会合や行事への出席・事業の開催など様々な機会を通じ、地域情報や生活支援ニーズの把握・アセスメントを進めています。民生委員をはじめ地域の方と連携し、地域課題の共有・解決に向け取組を着実に進めています。各地区の特性や課題を踏まえ、課題解決に向けた取組を引き続き進めていくことを期待しています。</p>	<p>A</p>
-----------------------	----------------------------	---	----------